

項目	項目仕様	機器名	機器仕様	台数	参考メーカー	参考型番
1) サブスクリーン新設①	<ul style="list-style-type: none"> ・前方舞台左の壁面 ・映写対応型（無反射型）ホワイトボード 1式（マグネット使用可の事） 横2.4～3.0m×縦1.2～1.5m程度 ・プロジェクター 1式 超短焦点壁掛け対応モデル（明るさ3500lm以上） 	映写対応型ホワイトボード	<ul style="list-style-type: none"> ・映写対応型（無反射型）ホワイトボード 1式（マグネット使用可の事） 横2.4～3.0m×縦1.2～1.5m程度 	1	馬印	UM58N
		プロジェクター	<ul style="list-style-type: none"> ・超短焦点壁掛け対応モデル ・明るさ3500lm以上 	1	エプソン	EB-750F
2) サブスクリーン新設②	<ul style="list-style-type: none"> ・前方舞台右の壁面 ・映写対応型（無反射型）ホワイトボード 1式（マグネット使用可の事） 横2.4～3.0m×縦1.2m程度 ・プロジェクター 1式 超短焦点壁掛け対応モデル（明るさ3500lm以上） 	映写対応型ホワイトボード	<ul style="list-style-type: none"> ・映写対応型（無反射型）ホワイトボード 1式（マグネット使用可の事） 横2.4～3.0m×縦1.2m程度 	1	馬印	UM48N
		プロジェクター	<ul style="list-style-type: none"> ・超短焦点壁掛け対応モデル ・明るさ3500lm以上 	1	エプソン	EB-750F
3) リモートカメラ新設	<ul style="list-style-type: none"> ・映写室の前面、ガラスの上部に天井吊り ・ズーム、パンなどを映写室内で操作可とする。 ・解像度は4Kとする。 	リモートカメラ	<ul style="list-style-type: none"> ・解像度4K 	1	ソニー	SRG-X120 SRGL-4K
		カメラコントローラ	<ul style="list-style-type: none"> ・ズーム、パン機能を備えること。 	1	ソニー	RM-IP10
		マイク		1	オーディオテクニカ	AT4021
4) 演台更新	<ul style="list-style-type: none"> ・HDMI入力端子/VGA/電源コンセント/LANコンセント 各2口を備えること。 	演台	<ul style="list-style-type: none"> ・HDMI入力端子/VGA/電源コンセント/LANコンセント 各2口を備えること。 	1	カナレ電気	CT16TFM
5) 入力端子追加	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台壁面右下（または床）：HDMI入力端子/電源コンセント/LANコンセント 各1口 ※現状でマイクコンセントあり ・映写室外側壁面：HDMI入力端子/電源コンセント/LANコンセント 各1口 ※現状でLANコンセントあり（交換のこと） 	入力端子等	共通を参照			
6) 映写室への配信設備の追加	<ul style="list-style-type: none"> ・全面的にデジタル化するのではなく、現状のアナログ音声系統（ワイヤレスマイク、ミキシングコンソール、スピーカー）は残す。 ・リモートカメラ、演台入力（2系統）、講堂内壁面HDMI入力（計2系統）、映写室内BDプレーヤー（既設）、映写室内HDMI入力端子（2系統、持ち込みPC等想定）からの映像信号を集約し、HDMIマトリクススイッチャーを介してメインプロジェクター、サブプロジェクター①②、配信用スイッチャーへの送出を行う。 ・講堂内マイク音声のミキシングコンソールからの出力を、配信用スイッチャーに送出する。 ・HDMIマトリクススイッチャーに入力された信号の音声を、必要に応じて講堂内スピーカーに送出できるようにする。 ・映像信号の入力は4K対応とし、配信は2Kとする。 ・配信時の音声通話でハウリングが生じないようにするため、配信設備の機能に応じて必要であればハウリング防止装置等の付加を行うこと。 ・配信用PCは次の仕様と同等以上とする。OS：Windows 10、プロセッサ：インテルCore i7、メモリ：16GB、ストレージ：総容量1TB以上、ディスプレイ：27インチ解像度4Kでスピーカーとヘッドホン端子装備。 ・映写室内LCD（映像モニタ用2台）は21インチ解像度2K（または同等以上）でスピーカーとヘッドホン端子装備とする。 	HDMIマトリクススイッチャー	<ul style="list-style-type: none"> ・8入力-8出力 	1	イメージニクス	SL-104C
		配信用スイッチャー	<ul style="list-style-type: none"> ・解像度2K 	1	ローランド	V1-HD+
		ビデオキャプチャボード		1	ローランド	UVC-01
		マトリクスプロセッサ		1	ヤマハ	MTX5-D
		配信用PC	<ul style="list-style-type: none"> ・OS：Windows 10 ・プロセッサ：インテルCore i7 ・メモリ：16GB ・ストレージ：総容量1TB以上 	1	ヒューレット・パッカード	HP ProDesk 400 G7 MT
		配信用PCモニタ	<ul style="list-style-type: none"> ・27インチ ・解像度4K ・スピーカー ・ヘッドホン端子 	1	ジャパンネクスト	IPS2705UHDR
		映写室内LCD（映像モニタ用）	<ul style="list-style-type: none"> ・21インチ ・解像度2K ・スピーカー ・ヘッドホン端子 	2	アイ・オー・データ	LCD-AH221EDB-A
7) インターネット通信	<ul style="list-style-type: none"> ・講堂内LANコンセント、及び映写室内からインターネット接続できるようにする。回線は既存のインターネット回線への接続とする。 	LANコンセント及びケーブル	<ul style="list-style-type: none"> ・カテゴリ6 			
		スイッチングハブ	<ul style="list-style-type: none"> ・1000BASE-T対応 ・8ポート 	1	サンワサプライ	LAN-GIGA8L
8) その他	<ul style="list-style-type: none"> ・映写室内では、着座でオペレーションできるよう、コンソールデスクと椅子2脚を設置する（現状では立ったままで映写機操作を行う設計になっておりガラス窓の高さが高いため、座面の高い椅子を用いるなどの配慮をする）。 （参考）ガラス面下辺高さ：床面から120cm ・デスク天板高さ：100cm程度 ・デスク奥行き：45～60cm程度 ・デスク幅：150～180cm程度 ・椅子座面：70～85cmを含む範囲で可変であること 	ハイテーブル	<ul style="list-style-type: none"> ・デスク天板高さ：100cm程度 ・デスク奥行き：45～60cm程度 ・デスク幅：150～180cm程度 	1	オフィスコム	NI-BXH-1850
		椅子	<ul style="list-style-type: none"> ・椅子座面：70～85cmを含む範囲で可変であること 	2	ニトリ	QSD-91 BK
共通		HDMI伝送系統	<ul style="list-style-type: none"> ・4K60p対応 		アイ・ディ・ケイ	HDC-TH100-D, HDC-RH100-D
		LANコンセント及びケーブル	<ul style="list-style-type: none"> ・カテゴリ6 			